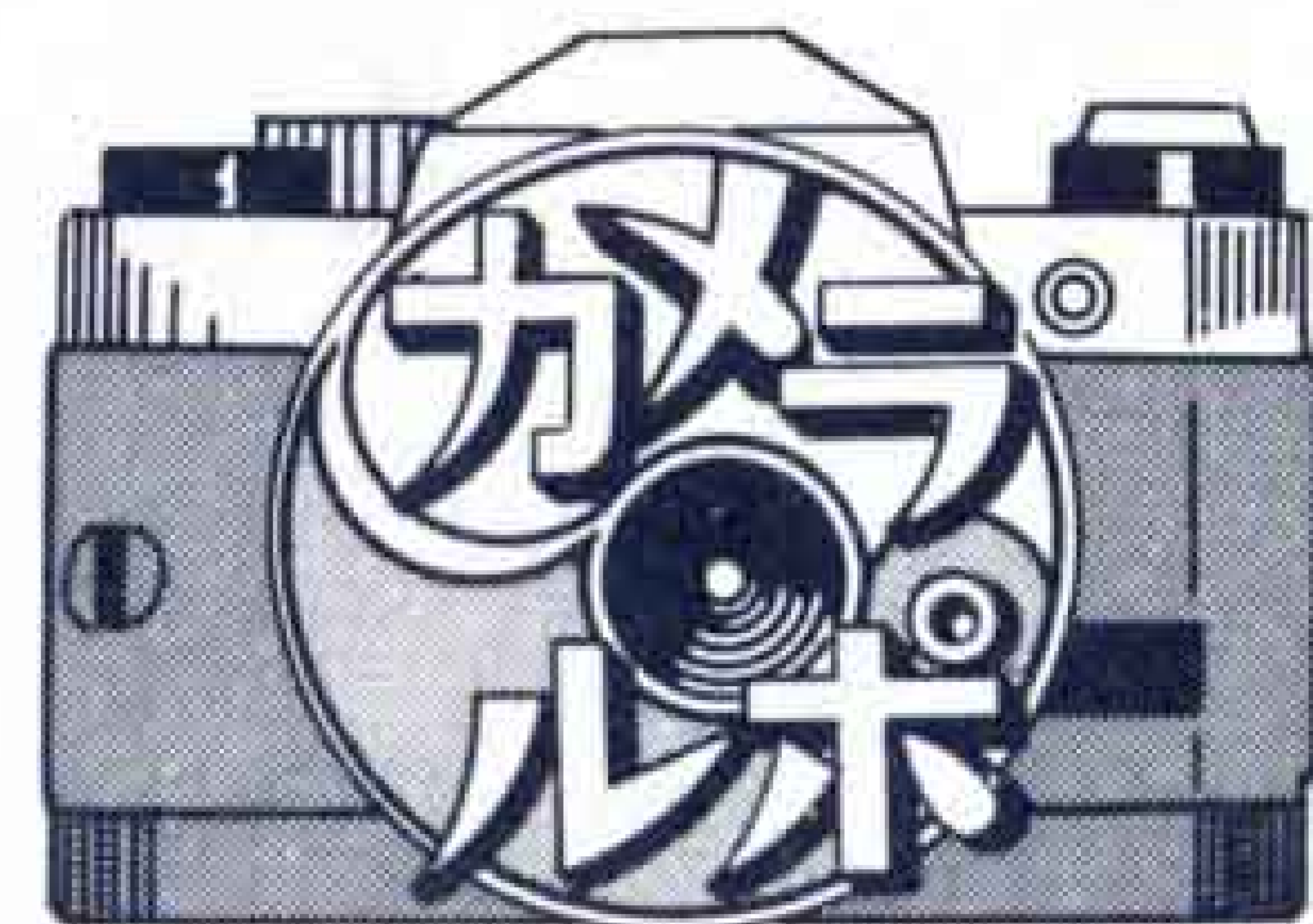




△空カンも貴重な資源になるんですネ



消費から節約へ

くらしを守る生活展を開催

消費者から生活者へ——をテーマに、くらしを守る生活展が2月19日から21日まで、ハビー4階で開かれました。

会場には、ごみと生活、くらしと電気、洗たくの歴史などのコーナーが設けられ、ごみと生活コーナーでは、分別収集されたびんやかんを展示。参加者は、身近な問題だけに1つ1つ熱心に見つめていました。

くらしを守る生活

△受付ではアンケート調査も



△分別収集で、こんなにたくさんの空びんが……

私のひとこと

市政や日常生活のことなどについて、あなたの意見や質問をお寄せください。紙上の匿名はさしつかえありませんが、原稿には住所氏名、年齢を必ずお書きください。
▷送り先 市広報広聴課

火災防止に役立つなら

先日私の家の近くで火災がありました。財産を一瞬のうちに灰にしてしまう火災は絶対に防がなければなりません。そこでわが家が、火災防止に対して注意していることをつづってみました。

- ◆ストーブはふすまや、カーテンのそばで使用しない。
- ◆ストーブの上に洗濯物を干さない。
- ◆ガスホースのバンドが、しっかりと付いているか。
- ◆ガスを使っているときは、その場所から離れて別の仕事をしない。
- ◆タバコの吸いがらは、家の中の紙くすかごに捨てない。
- ◆寝タバコは絶対にしない。
- ◆風呂のからだきはしない。
- ◆たき火をするときは、いつもバケツに水を汲んでおく。

このように気を付けているわけですが、毎日これらが満たされているわけではないとはいいきれません。

点数をつければ八十点くらいになると思いますが、火災防止のことを考えると百点にならなければ効果がありません。

春の火災予防運動中ですし、みんなて気を付けて、富士市から火災をなくしていけたらと思います。

(一市民)